

Sogo が Dümmen Orange に参入：ランを提供して熱帯植物供給を拡大

オランダ／台湾 2017年7月13日 - 台湾のラン繁殖会社 Sogo が Dümmen Orange のビジネス系列に加わりました。これにより、Sogo が Dümmen Orange の独特なラン生産グループに加わるだけでなく、同時に、Dümmen Orange の熱帯植物の供給を拡大し、組織培養能力が二倍以上に拡大します。

Sogo の活動は、米国、ブラジル、東南アジア、北西ヨーロッパのような基幹市場向けのランの増殖を基本とした繁殖と組織培養に焦点をおいています。Dümmen Orange の研究開発能力と生産者対お客様関係のベースと流通ネットワークを組み合わせることにより、直ちに生産者とそのお客様に幅広いポートフォリオをもたらします。

「Dümmen Orange の一員になることで、弊社は成長を続け、その世界的なネットワークを使って世界中のより多くのお客様に広範な品揃えを提供することができます。また、彼らのより良い製品とサービスを作り出す技術的知識を使うことにより革新を推進することができます」と Sogo の代表取締役である Jeffrey Feng は話しています。「弊社と弊社の従業員にとって明るい未来を提供します。」

Yeunjoo Park、Dümmen Orange Asia の会長：「急成長を続けるアジアの市場において弊社の位置を強化することに非常に興奮しています。SOGO の優れた製品とサプライチェーンが、弊社のお客様にこれまで以上に仕える助けになると信じます。」

「Biense Visser、Dümmen Orange の CEO：「Sogo が弊社に参入したことを、とても喜ばしく思います。これは、鑑賞植物セクターで世界的な地位を構築する次のステップを踏むことを可能にし、人々に弊社の足跡を高め、より多様な商品を提供できることを意味します。ランは、非常に高い成長の機会が期待でき、弊社産業の重要製品分野を代表するものです。熱帯植物の製品群にどのような製品を追加すべきかについて、弊社はさらなる研究を続けます。弊社の生産者と小売パートナーと協力して、Sogo の指導的立場と競争力の上に立って、アジアだけでなく、世界のその他の地域にも拡大を継続します」

SOGO

SOGO は台湾に位置する胡蝶蘭の苗木サプライヤーで、約 250 名の従業員を抱え、ヨーロッパ、アメリカ大陸、アジア、オセアニア、アフリカに植物を配布しています。温室は R&D などの異なる機能が必要とされ、国内市場向けの苗木生産は米国農務省とオーストラリア検疫検査局の認定を受けていますので、米国とオーストラ



リアにも輸出できる可能性があります。新しく、現代的な組織培養施設は、高度に自動化されており、最新の衛生標準を満たしています。SOGO ランの競争的利点の一つは、多様な開発における指導的な立場です。SOGO は、独立した繁殖家の関連ネットワークと共に、世界中のプロの生産者に幅広い製品ソリューションを提供し、彼らがその地域の市場の需要を満たすために独特な製品を作成し、提供することを可能にしています。

DÜMMEN ORANGE

Dümmen Orange は切り花、球根、多肉植物、鉢植え植物、花壇用植物、多年生植物の繁殖と開発の大手企業です。年商は約 €2.60 億です。世界中で 7,000 名を超える従業員を抱えています。大規模市場と販売ネットワークに加えて、Dümmen Orange は特定化した生産地域の多様なネットワークを持っています。Dümmen Orange の成功の鍵は、世界的なサプライチェーンに支えられた幅広く奥の深い製品群です。弊社は社会的責任に喜んで応じ、職員の健康、安全、個人開発に投資します。

詳細情報:

Marco van der Sar – Dümmen Orange のマーケティングと広報担当マネージャー

m.vandersar@dummenorange.com / +31 (0)6 23 20 84 77

Jeffrey Feng – SOGO の代表取締役

jeffrey@sogo-orchids.com.tw / +886-(0)988 020393